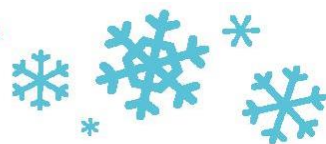


冬の身支度について

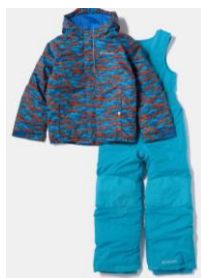


令和3年11月26日(金)発行 あづま幼稚園

本格的な冬がやってきました。ちらちらと降り始めた雪を見て、「雪だるま作れるかな?」と、今から子ども達の期待は膨らんでいるようです。これから快適に雪遊びが楽しめるよう、冬の身支度の準備をお願いいたします。

●アウター

上下セパレートタイプのスキーウェア
またはつなぎタイプのジャンプスーツ。
お子様が自分で着脱しやすいもの
を選びましょう。(↓一例の紹介です。)



●帽子

ニットなどの暖かい素材で、耳が隠れる
ものがおすすめです。



●手袋

スキー用のもので、濡れにくく、雪が
手袋にくっつかないもの。
毛系の手袋はすぐに雪が付いて濡れ
やすいため、雪遊びには不向きです。
紐を付けて袖の中を通す工夫を
していただくと、紛失防止になります。



●足回り

スノーシューズや冬用長靴など。
怪我防止のため、スパイク付きの
ものは避けてください。

●その他

必要に応じて、
ネックウォーマーなど。

自由遊びやクラスの活動でも雪遊びをします。いつでも楽しい雪遊びが出来るよう、毎日準備をお願いいたします。また、自分の力で着脱できるよう、ご家庭でも一緒に挑戦してみてください。
着用しているものや、持ち物すべてに必ず記名をお願いいたします。

< 年中・年長の皆様へ >

幼稚園では11月から乾布摩擦が始まりました。強い身体作りを目指し、取り組んでいます。
乾布摩擦の際は上の服のみ自分で着脱をして行います。改めてですが、お子様が自分で着脱の難しい服や、オーバーオール・サロペットやワンピース等、上の服を脱ぐと、タイツや下着姿になってしまうような服装は避けて登園してください。

